

# あかるい希望

令和 3 年

7月21日

発行者

小田切英史

梅雨が明けて暑い夏がやってきました。室内にいて、じっとしていても汗が出てくるような暑さです。熱中症には気をつけていきたいですが、やはり夏は暑いほうがいいかなあと考えています。

夏の花と言えば、体育館とプールの間の通路に植えられているマリーゴールドが見事に咲いています。また、体育館の西側にあるプレハブ小屋の隣には腐葉土置き場があるのですが、そこから自然に生えたヒマワリは、プレハブ小屋の屋根よりも高くなって

いて、びっくりしました。

今日で 1 学期が終わりました。保護者の皆様におかれましては、多くのご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。



## 《夏休みが始まります》

いよいよ明日から夏休みが始まります。昨年はコロナ禍の影響で、7月31日まで授業がありました。7月の最終週の暑い中での授業の大変さを思うと、今年は通常通りに夏休みに入れて良かったと思っています。さて、今年の夏休みですが、8月25日まであります。35日間の夏休みとなります。楽しく、そして、安全に送ってほしいと思っています。夏休みの前半は、東京オリンピックがあります。世界各国の一流選手の躍動する姿を見る機会に恵まれます。実際にこの目で見ることはできませんが、テレビなどでたくさん見る機会が作れると良いと思います。その一方で、南アルプス市においてはコロナワクチンの接種が少しずつ進んでおりますが、まだまだ社会全体に浸透していくまでには至らずにおります。家族揃ってのお出かけも例年通りと言うわけには、まだいかないかもしれません。それでも、せっかくの夏休みですので、何か家族で楽しい思い出ができることを願っております。また、子供たちには、夏休みだからできることを目一杯楽しみながらやってもらいたいと、そう願っています。良い夏休みになることを祈っています。

